

## JP046 新堤・北上川 (しんつつみ・きたかみがわ)

岩手県：北上市

位置	N 39° 16′ E 141° 07′
面積	60ha

### 環境構成【河川】

新堤は近くの市の公園となっている大堤とともに、北上川沿いの平野部にある。周囲は住宅地や学校、運動公園、たんぼとなっている。北上川には川にかかる珊瑚橋から支流の和賀川合流点まで川の東側に桜並木があり、サクラやツツジの名所となっている。新堤には無人の観察小屋が設けられていて雨や雪の時にも観察できる。



写真：高橋知明

### 選定理由

A4i オオハクチョウ

### 保護指定

法的な担保がない、もしくはわずか（10パーセント未満）である

### 保全への脅威

- ・都市化
- ・大雪と給餌自粛（2010年は大雪と給餌自粛のためオオハクチョウ類は前年の4割位の200羽弱）

### 鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・IBAサイトにおける重要な鳥類（IBA選定基準種）の個体数の変化減っている
- ・IBA基準種の個体数のカウント調査実施の有無：有  
＜調査データの入手方法＞  
日本野鳥の会北上支部報（No.17～21号）に掲載
- ・IBA選定基準種の個体数に影響するような、IBAサイト内の重要な生息環境の変化：  
変化がある：給餌しなくなり居つく個体が少なく、冬場に堤が凍結するようになった

た。

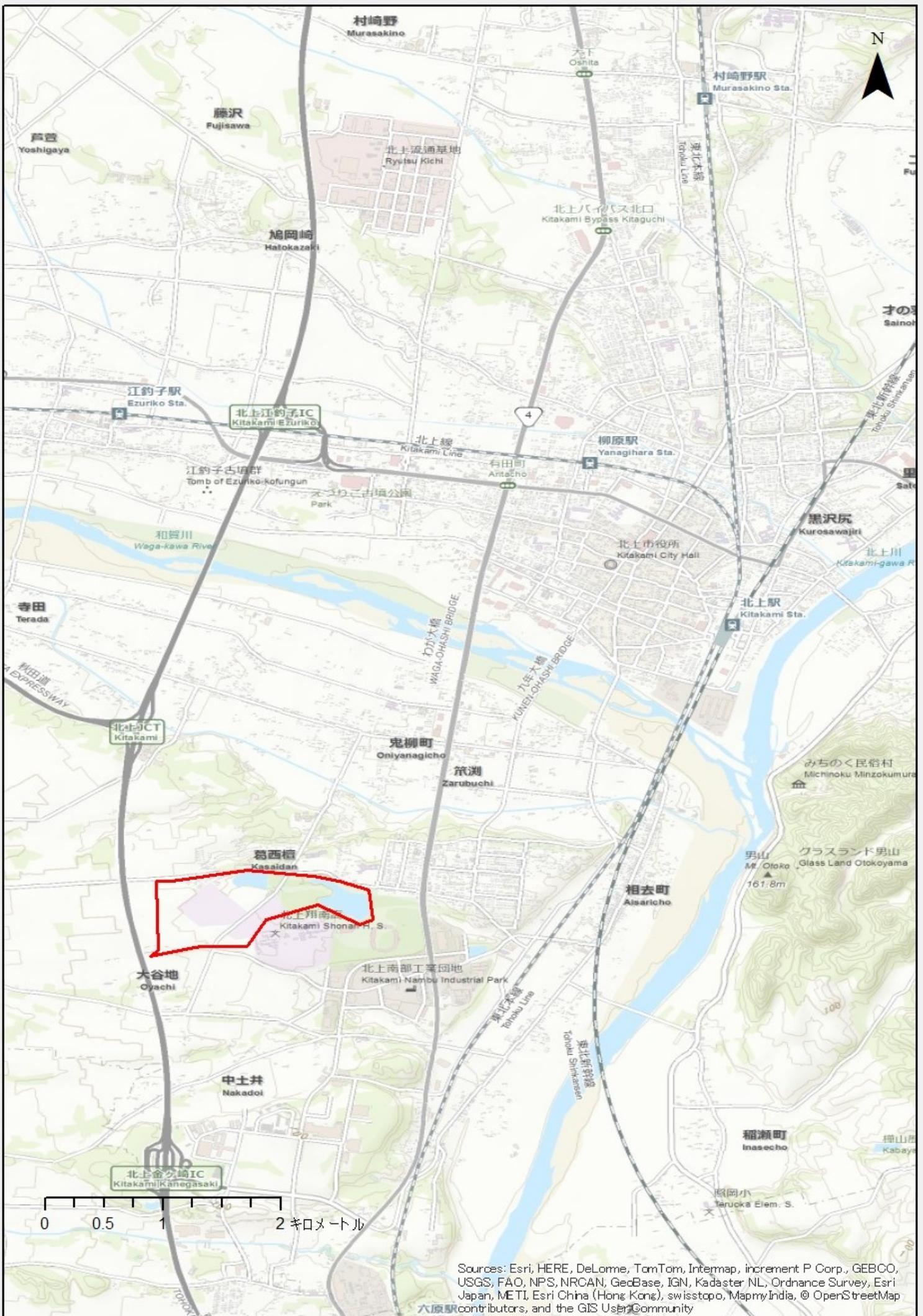
- ・ IBA 選定基準種の生息環境：普通（70～90%が最適の状態）
- ・ IBA エリアの保全管理計画の有無：無

## 保全活動

- ・ 環境教育活動：実施者（日本野鳥の会北上支部）  
内容：水鳥調査、探鳥会
- ・ モニタリング調査：実施者（環境省）  
内容：全国一斉調査 1991-2004（北上）
- ・ その他：飛べないため年中いるハクチョウに個人的に給餌している方がいる。その方が冬にほぼ毎日ハクチョウをカウントしている。

## 見られる鳥

夏鳥	カワセミ、オオヨシキリ、ゴイサギ、ハクセキレイ、カルガモ
冬鳥	オオハクチョウ、コハクチョウ、アメリカコハクチョウ、オナガガモ、マガモ、カルガモ、キンクロハジロなど（新堤・大堤） 上記以外に、ヒドリガモ、コガモ、ホオジロガモ、カワアイサ、ミコアイサ、ハマシギ 新堤・大堤が凍結すると多くのハクチョウは北上川に移動する（北上川）
迷鳥	ノスリ、ミサゴ、オジロワシ



Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeBCo, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community